

三中進路通信 No.16



～自分らしい進路を考えていこう～ 2021/7/9

こうこうでまえじゅぎょう

高校出前授業を終えて②

7月5日(月)午後、高校や専修学校の先生方に三中来ていただき、出前授業をしていただきました。専門的な内容だったので、自分が「高校で何をしたいのか」「将来どのような職業につきたいのか」を考えることができた人が多かったようです。

府立 松原高校「視覚障がい者の方のサポート」

目の不自由な方は何に困っているか、また、サポートはどのように行えばよいかを学びました。白杖を使って歩く体験も行いました。

・見えにくい「障がい」があるということを改めて理解できた。自分のとらえ方や価値観で何ごとにも決めつけてはいけなと分かった。今回の体験で、体が不自由だったり、目や耳が不自由な方をサポートする仕事があるのだと知り、将来そのような仕事についてみたいと思いました。

・目が不自由な方は、周りに何があるかなどわからないから不安になることがあると思います。だから、周りの人のサポートが大切だと思いました。

・自分は障がいを持っている人の手助けになるような授業を高校で受けたいので、すごく参考になりました。松高の見学に行ってみようと思いました。

・食事をする時に「時計の針の方向で食べ物がある場所を伝える」ことができること、お金の渡し方などを学んだ。今後の生活で、今日教わったことをできるだけやろうと思った。



府立 藤井寺工科高校「ドローン※ビジュアルプログラム」

専用アプリでドローン操作とプログラムを作成し、ドローンを飛ばしました。

- ・ドローンの飛ばし方とプログラミングを学びました。ドローンを制御するために1秒待つことなどの知識を得られました。また、ドローンをロール（回転）させるのが楽しかったです。今回の出前授業とは逆に、友達と高校体験に行こうと思った。
- ・プログラミングで試行錯誤したことや、協力してドローンを飛ばしたこと、プログラミングの失敗で墜落したり、ドローンがバラバラになったことが印象に残りました。
- ・自分が目指している進路先の特色や、力を入れていることをもっと調べたい。



城南学園高校「赤ちゃんのお世話」

赤ちゃんの体の特徴について学習しました。保育人形を使って抱き方やおむつのあて方などお世話の仕方を楽しく実習しました。

- ・赤ちゃんのおむつのかえ方やだっこの仕方を教わりました。もっと保育のことを知りたいと思った。ピアノのレッスンもしてみたい。もっとたくさんのコースについて知りたい。
- ・オムツの替え方は知っていたけど、先生にもっと深く教えてもらえた。もっと赤ちゃんや幼児のことを知りたいと思えた。
- ・名前をつけて、1人1人おむつを交換したことが印象に残りました。私は小さい子が好きだし、もっと小さい子に関われる仕事がしたいです。

